

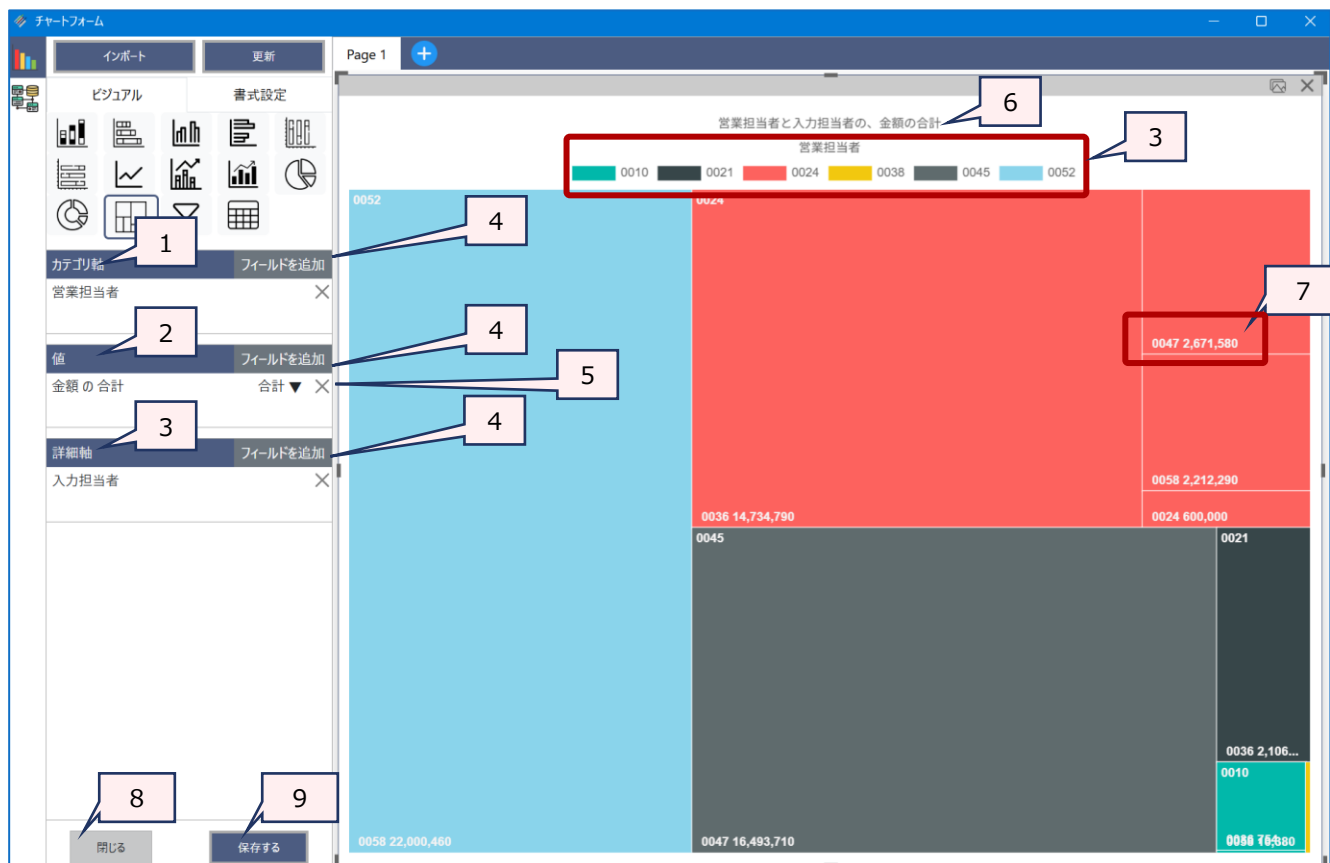
ツリーマップ

データの値の大きさを長方形の面積で表現するグラフです

◇機能

ツリーマップは、全体を1つの長方形とし、その中をカテゴリごとの値の大きさに応じて分割して表示します。
各長方形の面積が値の大きさを示し、「どのカテゴリが大きな割合を占めているか」を直感的に把握できます。

◇設定内容



◇設定内容

1. カテゴリ軸 : 凡例は、指定したフィールドの項目ごとにグラフを色分けして区分します。
2. 値 : ツリーマップを構成する割合の基準となる値を指定します。
3. 評価軸 : 凡例で指定したカテゴリのより細かい区分を指定します。
4. フィールドの追加 : それぞれの項目の対象となるフィールドを指定します。
5. 数値の種類 : 値の数値の種類を「合計」「最小値」「最大値」「平均」「件数」から選択します。
(※文字型・日付時刻型の場合は「件数」のみ選択可能)
6. グラフタイトル : グラフタイトルを表示します。
タイトル名、タイトルの位置、文字の書式は「グラフの書式」画面で変更できます。
7. データラベル : 凡例ごとの数値の値を表示します。
凡例のON・OFF、文字の書式は「グラフの書式」画面で変更できます。
8. 《キャンセル》ボタン : 実行せず画面を閉じます。
9. 《保存する》ボタン : チャートを保存します。

◇操作ログ

CREATE CHART TYPE "TREE_MAP" TABPAGE "ページ番号" CATEGORY-AXIS TABLE "カテゴリ軸テーブル" FIELD [カテゴリ軸フィールド] VALUE-AXIS TABLE "値テーブル" "数値の種類" FIELD [値フィールド] DETAIL-AXIS TABLE "評価軸テーブル" "数値の種類" FIELD [評価軸フィールド] DATALABEL "データラベル設定" DATALABELTYPE "データラベルの表示" LEGEND-POSITION "データラベルの位置" TITLE-POSITION "グラフタイトル位置" TITLE-TEXT "チャートタイトル名" WIDTH "n" HEIGHT "n" CHART-X "n" CHART-Y "n" DEFAULTFORMAT CHARTID "チャートID" WITH DATA "チャートファイル名" OPEN

※数値の種類は選択した内容により記述が変わります

数値の種類	ログ
合計	SUM
最小値	MIN
最大値	MAX
平均	AVG
件数	COUNT

※データラベルの表示は選択した内容により記述が変わります

数値の種類	ログ
全ての詳細ラベル	all
カテゴリ	category
データ値	value
合計に対する割合	percent
カテゴリ、データ値	category_value
カテゴリ、合計に対する割合	category_percent
データ値、合計に対する割合	value_percent